

AMERICA'S MOST POPULAR
FAMILY CARD GAME

UNO™

for Macintosh

ユーザーガイド



1994年 6月



SENKO
CORPORATION

亘香通商株式会社

たのしい遊びのクリエイター

TOMY®

ご注意

- (1) 本書の一部、または全てを無断で転載することは、固くお断りします。
- (2) 本書の内容は、改良のため予告なしに変更することがありますので、ご了承下さい。
- (3) 本書の内容につきましては、万全を期して作成しておりますが、万一誤りなどがありましたら、ご連絡を御願い申し上げます。

※ **UNO and associated trademarks are owned by and used under license from International Games, Limited, a Mattel Company. UNO card graphics, game play and rules : ©1994 International Games, Limited. All Rights Reserved. All other non-UNO elements : ©1994 TOMY. All Rights Reserved.**

※ QuickTimeはアップルコンピュータ社の商標です。

※ 本マニュアル文中のその他の用語または商品名は各社の商標または登録商標です。

目 次

パッケージの内容	3
ユーザー登録	3
必要となるもの	3

UNO™ for Macintoshのセットアップ 3

インストールのしかた	4
UNOを起動する	5
ゲームを始める	6
ルール選択	6

UNO™ for Macintoshの遊び方 6

自分のキャラクタを選択	7
相手のキャラクタを選択	7
ゲーム解説	8
ゲーム画面	8
Wild Draw fourカードがきたら	10
次のゲームに入る際	10
メニュー解説	11
ファイルメニュー	11
UNOメニュー	13
はじめに	14
ゲームの目的	14
カードの枚数	14

カードゲームUNO解説 14

プレイ中の画面	16
---------------	----

ゲームの進め方	17
カードの配り方	17
ゲームのスタート	17
文字カードの使い方と内容	19
上がり	22
スコアの計算方法	22
国際ルールの点数計算と勝敗の決定	23
国内ルールの点数計算と勝敗の決定	24
ローカル・ルールとは	24
制作方法	25

キャラクタムービーの追加 25

完成した動画・アニメーションのインストールおよび動作する ためのファイル名	26
絶対必要なキャラクタQuickTimeファイル	26
あれば動作するキャラクタQuickTimeファイル	26
キャラクタの名前とフォルダの置き場所	27



UNO™ for Macintoshのセットアップ

UNO™ (ウノ) は、全米NO.1のカードゲームです。このゲームは、手元に配られた7枚のカードを、色と色、数字と数字、文字と文字で合わせ、他のプレイヤーよりも早くなくすゲームです。この章では、ゲームのルールではなく、コンピュータでこのゲームを使うための手順を説明します。

■ パッケージの内容

UNO™ for Macintoshのパッケージは、以下のものから構成されています。

- UNO™ for Macintoshプログラムディスク (2HD) 3枚
- UNO™ for Macintoshユーザーガイド 1冊
- UNO™ for Macintoshユーザー登録カード 1枚

■ ユーザー登録

UNO™ for Macintoshを製作した亘香通商株式会社では、ユーザー登録カードをお送り戴いた方にのみ、ユーザーサポートを行っています。また、ソフトウェアは1人の所有者と、これをインストールするコンピュータ1台にのみ使用が認められます。従いまして、ユーザー登録も必ず使用される個人に限られます。さらに、アップグレードの情報をお知らせする際の、ご案内の発送の際にも、利用させて戴きますので、お書き洩れないようご注意ください。なお、ユーザーサポートはあくまでもコンピュータで使用の際の不具合や、ユーザーガイドの不明点などに限らせて戴きます。

■ 必要となるもの

UNO™ for Macintoshの使用には、以下の環境が必要です。

- Macintosh LC以上の機種
- 13インチ以上のカラーモニタ
- 1.5MB以上の空きメモリ

- 7MB以上のハードディスクの空き容量
- 漢字Talk 7.1以降のシステム
- QuickTime 1.0以上

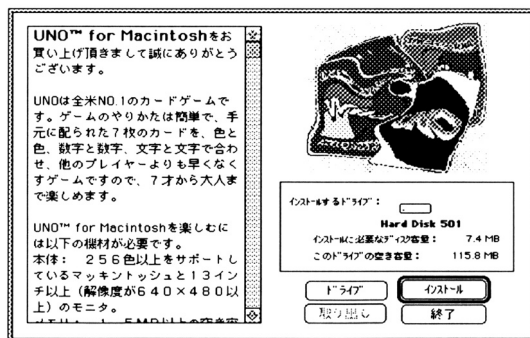
■ インストールのしかた

- ① UNOインストール1 ディスクをMacintoshのフロッピーディスクドライブに挿入して下さい。



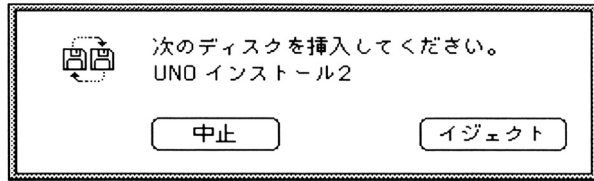
UNO インストール 1

- ② すると「UNOインストール」という名前のファイルが表示されますので、そのファイルをダブルクリック（カチカチッとマウスのボタンを2回押す）します。するとUNO™ for Macintoshのインストール画面が現われます。



- ③ 次にインストールする先のハードディスクを指定します。ハードディスクを変更したい場合は「ドライブ」ボタンをクリックすると切り替り、ハードディスクのアイコンと名称が画面に表示されます。ハードディスクアイコンの下にインストールに必要なハードディスクの容量と指定したハードディスクの空き容量が表示されていますので十分ハードディスクの空き容量があるか確認して下さい。

- ④ 「インストール」ボタンをクリックするとインストールの途中で2枚目のディスクを要求してきますので、指示通り「UNO インストール2」ディスクを挿入して下さい。

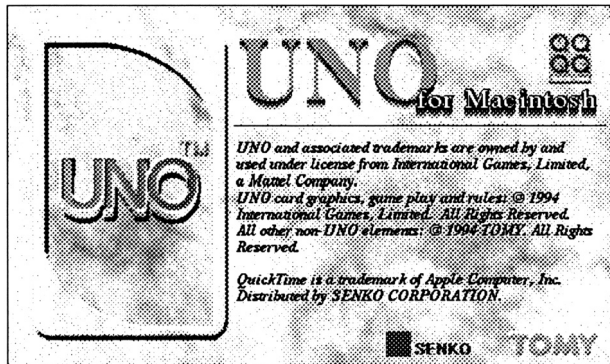


次に3枚目のディスクを要求してきますので、同様に「UNOインストール3」ディスクを挿入して下さい。

- ⑤ ハードディスクに「UNO for Macintoshフォルダ」が作られているはずです。

■ UNOを起動する

UNOアイコンをダブルクリックしてUNOを起動すると、以下の画面が出ます。



マウスのボタンを押すところの画面は消えます。



UNO™ for Macintoshの遊び方

■ ゲームを始める

◇ ルール選択

ファイルメニューから「新規ゲーム...」を選択すると以下のダイアログが出てきます。プレイヤー名のフィールドにあなたの名前を入力して下さい。また、あなたの希望するルールを選択して下さい。丸もしくは四角のボタンを押すことによって選択することができます。



国際ルール

上がらなかった人たちの手元のカードの合計が、上がった人のポイントになります。

国内ルール

国際ルールに加え、上がらなかった人は自分の手元のカードの合計のポイントを持ち点からマイナスします。

ローカル・ルール

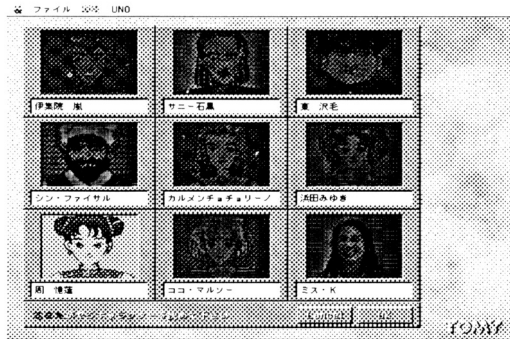
Draw twoカードやWild Draw fourカードを切った後、次の人がさらに同じカードを切ると、効果が継続されカードが加算されていきます（2枚目以降は「チャレンジ」のコールができません）。

ルールが選択し終わったらOKボタンを押して下さい。Cancelボタンを押すとこのダイアログは消え、「新規ゲーム...」を選択する前の状態に戻ります。各ルールの詳しい説明は「カードゲームUNO解説」

を参照して下さい。

◇ 自分のキャラクタを選択

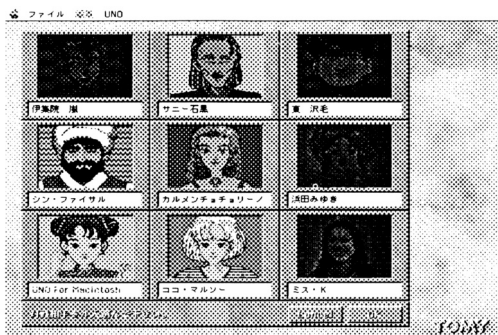
次にあなたのキャラクタを選択します。選択するにはそのキャラクタの顔の部分をクリックして下さい。クリックしたキャラクタの顔が明るく表示され選択されます。すでに選択されているキャラクタの顔の部分をもう一度クリックすると、そのキャラクタの選択が解除されます。



自分のキャラクタを選択し、OKボタンを押すと相手キャラクタを選択するダイアログボックスを表示します。（選択しないとOKボタンを押すことができません。）Cancelボタンを押すとこの画面は消え、ルール設定のダイアログに戻ります。

◇ 相手のキャラクタを選択

次にあなたと対戦する4人の相手キャラクタを選択します。選択するにはそのキャラクタの顔の部分をクリックして下さい。クリックしたキャラクタの顔が明るく表示され選択されます。すでに選択されているキャラクタの顔の部分をもう一度クリックすると、そのキャラクタの選択が解除されます。

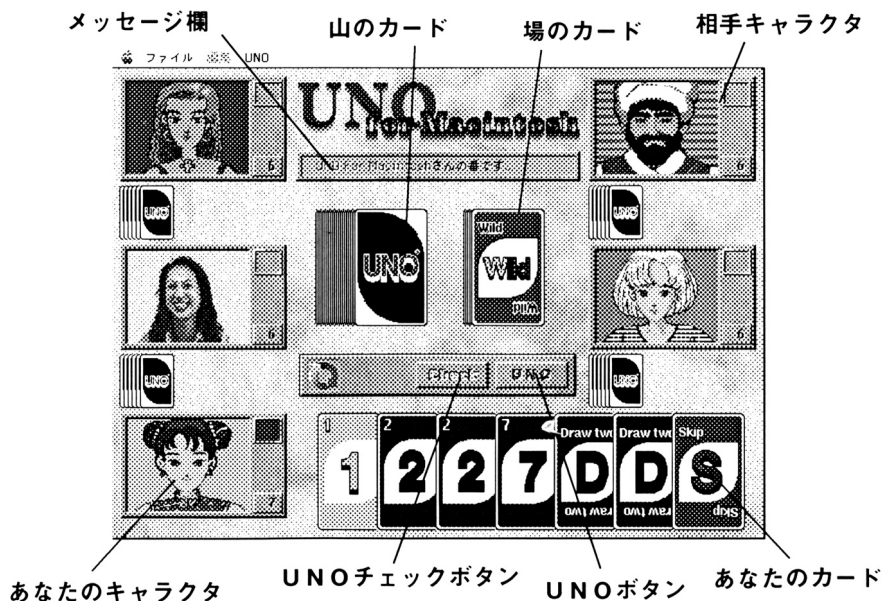


相手キャラクタを4人選択し、OKボタンを押すとゲームが始まります。
(4人選択しないとOKボタンを押すことができません。) Cancelボタン
を押すとこの画面は消え、ルール設定のダイアログに戻ります。

■ゲーム解説

◇ ゲーム画面

以下の画面がゲーム画面です。



あなたのカード

画面一番下の大きなカードがあなたのカードです。カードを出したい時は、出せるカードの上にマウ斯卡ーソルを移動して、そのカードをクリックして下さい。

相手キャラクタ

相手キャラクタの顔と現在持っているカードの枚数が表示されます。

メッセージ欄

現在誰の番なのかが表示されます。またその他のメッセージも表示されます。

UNOチェックボタン

対戦相手がUNOを言い忘れたときには、このボタンをすぐ押して下さい。UNOチェックが成功すると、UNOを言い忘れた人はペナルティーとしてカードを2枚取らなければなりません。UNOチェックは次のプレイヤーに順番が回る前にしなければなりません。また、あなたがUNOチェックをしなくても、他の対戦相手がUNOチェックをしてくれる場合もあります。

UNOボタン

あなたの手持ちのカードが残り1枚になる時には、このボタンを押して「UNO」宣言して下さい。「UNO」宣言しないと他の対戦相手にUNOチェックされてしまいます。他の対戦相手がUNOチェックを忘れる場合もたまにあります。

場のカード

このカードと同じ色・同じ数字・同じ文字のカードを使うことができます。

山のカード

出せるカードがないときや、出せるカードがあってもカードを取りたい時にはここからカードを取ります。あなたの番の時に、カード上をクリックするとカードを取ることができます。

◆ Wild Draw fourカードがきたら

チャレンジするかたずねるダイアログが表示されます。ここで「いいえ」のボタンをクリックすると、無条件で4枚のカードが手渡されます。手元に使えるカードがあっても使えず、その次のプレイヤーの番となります。「はい」のボタンをクリックすると、“チャレンジ”コールされ、チャレンジを行います。

チャレンジの仕方

カードをだされたプレイヤーが、だしたプレイヤーに対し、あやしいと思えば（作戦として使った）“チャレンジ”とコールし、手持ちのカードを見せる様、要求できます。（コールした人にだけにカードを見せます。）この時、**チャレンジ成功**すると（手元に使える色のカードがあるカードをだしたプレイヤーが、手元にWild Draw fourカードをもとし、使える色のカードを場にだします。さらにペナルティーとして、山のカードから4枚とらされます。**チャレンジ失敗**すると（手元に使える色のカードがない）チャレンジをコールしたプレイヤーに通常の4枚に加え、ペナルティーとして2枚、合計6枚を山のカードからとらされます。

◆ 次のゲームに入る際

1回目のゲームが終了すると、スコアが表示されます。「OK」のボタンをクリックすると、2回目のゲームに入ります。1回目で上がった人が、次の親となります。つまり親となった人が一番最初にカードを出し、そこからゲームが進行します。

■ メニュー解説

ここではMacintoshのUNO画面上に表示されるメニューについて説明します。

◇ ファイルメニュー

新規ゲーム...

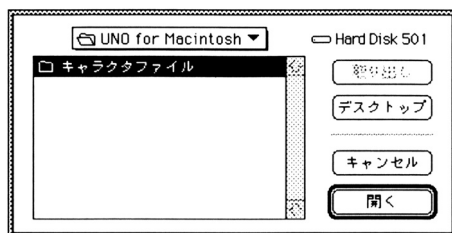
新たにゲームを始めます。UNOを起動したら、まずこれを選択します。

キャラクターファイル設定...

あなたの作成したMovieファイルを使用したい場合はこのメニューを選択して下さい。すると次ページのような画面が出てきますので、Movieファイルを入れ替えたいキャラクター部分の変更ボタンを押して下さい。

使用するキャラクターのファイル名	
キャラクタ1: 伊集院 嵐	変更
キャラクタ2: サニー石黒	変更
キャラクタ3: 東 沢毛	変更
キャラクタ4: シン・ファイサル	変更
キャラクタ5: カルメンチョーチョ	変更
キャラクタ6: 浜田みゆぎ	変更
キャラクタ7: 周 憶蓮	変更
キャラクタ8: ココ・マルソー	変更
キャラクタ9: ミス・K	変更
OK	

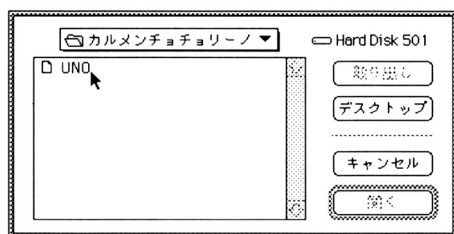
ファイル選択ダイアログが出てきますので、UNO™ for Macintoshフォルダ内のキャラクターファイルという名前のフォルダを選択して、ダブルクリックするか、開くボタンを押して下さい。



ダイアログのスクロールリスト上にキャラクタ名が表示されます。キャラクタを選択して、ダブルクリックするか、開くボタンを押して下さい。



ダイアログのスクロールリスト上にUNOという名前のMovieファイルが表示されますので、ダブルクリックするか、開くボタンを押して下さい。



キャラクタムービーの作成方法は「キャラクタムービーの追加」を参照して下さい。

終了...

UNOをやめたいときはこれを選択して下さい。

◇ UNOメニュー

このゲームを終わる...

現在遊んでいるゲームを終了します。

スピード

このメニューで5段階のスピードが設定できます。マッキントッシュの機種によって各スピードを調整して下さい。ただし、あまり速すぎるとUNOチェックする前に次のプレイヤーの番になってしまいますので気をつけて下さい。

効果音

このメニューをオフにすると、ゲーム中のすべての効果音・音声が鳴らなくなります。

QuickTimeムービー

このメニューをオフにすると、ゲーム中にMovieがすべて動かなくなります。

自動カード整列

このメニューがオンの時には、画面下のあなたのカードが色・番号順に整頓されます。

カードを取る

あなたの番の時にこのメニューを選択すると、山のカードから1枚カードを取ることができます。画面上の山のカードをクリックした場合と同じです。

UNO

あなたの番の時にこのメニューを選択すると「UNO」宣言することができます。画面上のUNOボタンをクリックした場合と同じです。

UNOチェック

このメニューを選択するとUNOチェックをすることができます。画面上のUNOチェックボタンをクリックした場合と同じです。



カードゲームUNO解説

■ はじめに

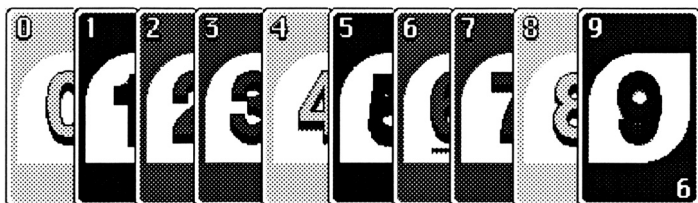
- UNO™（ウノ）は、全米NO.1のカードゲームです。
- 文字カードには色々な意味があり、何度もプレイしてカードの使い方を工夫すると、ゲームはますますおもしろくなります。
- 早く手持ちのカードをなくした人の上がりです。
- 点数を計算して、勝敗を決めます。

■ ゲームの目的

このゲームは、手元に配られた7枚のカードを、色と色、数字と数字、文字と文字で合わせ、他のプレイヤーよりも早くなくすゲームです。しかし、ゲーム中、文字カードにより他のプレイヤーから、じゃまをされます。また、じゃまをすることもできます。他のプレイヤーが、カードを多く持っている時に上がれば、それだけ、自分の得点がふえます。

■ カードの枚数

- ◆ 108枚で1組です。
- ◆ 数字カード
 - 0は、4色1枚ずつ…4枚
 - 1～9は、4色2枚ずつ…72枚



◆ 文字カード

Wild (ワイルド) カード … 4枚



Wild Draw four (ワイルドドローフォー) カード … 4枚



Draw two (ドロートゥー) カード 4色2枚ずつ … 8枚



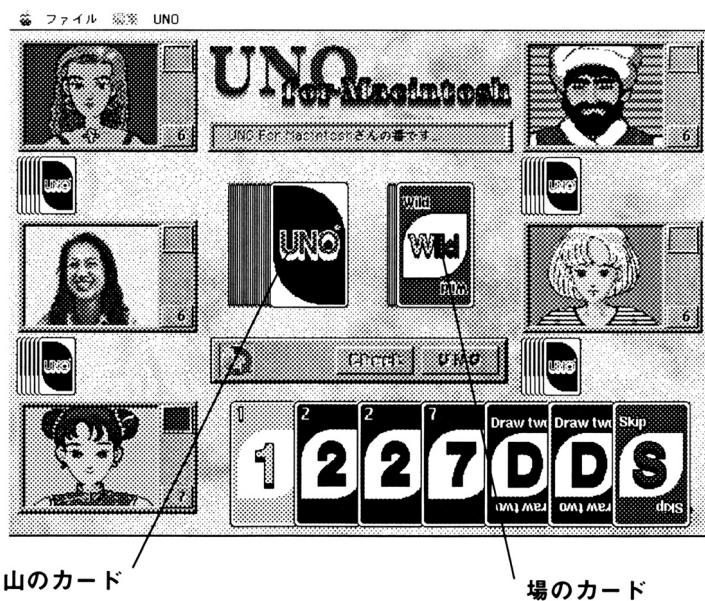
Reverse (リバース) カード 4色2枚ずつ … 8枚



Skip (スキップ) カード 4色2枚ずつ … 8枚



■ プレイ中の画面



■ カードの配り方

UNOでは、あなたが最初のゲームの親になり、次のゲームからは、前回に上がった人が親になります。親はメンバー全員に7枚のカードを1枚ずつ伏せて配ります。残りのカードは、画面中央の右側に伏せてセットされます（これを山のカードという）。親は、山のカードから1枚オープンして山のカードの横に置きます（これを場のカードという）。

■ ゲームのスタート

- 山のカードの一番上の1枚を、親が場にオープンします。
- 親の左側のプレイヤーから、時計方向にゲームを始めます。

ゲームスタート時点で親が文字カードをオープンした場合は、次の様にします。

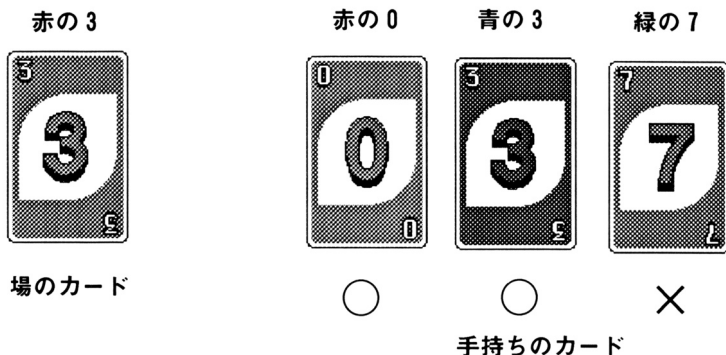
- Wildカードがでた時は、親の左側のプレイヤーは、自分の好きなカードを使えます。
- Wild Draw fourカードがでた時は、山のカードの中に戻して、もう一度切りなおしてから、次のカードをオープンします。
- Draw twoカードがでた時は、親の左側のプレイヤーは無条件で、山のカードから2枚とらなくてはなりません。手元に使えるカードがあっても使えず、その次のプレイヤーの番となります。
- Reverseカードがでた時は、親から逆まわりにゲームを始めます。
- Skipカードがでた時は、親の左側のプレイヤーはとばされてしまい、その次のプレイヤーからゲームを始めます。

■ ゲームの進め方

- 自分の番がきたら、手持ちの7枚のカードの中から、場カードと共通しているカード（色・数字・文字のどれか1つが共通しているカード）を1枚切ります。ただし、前のプレイヤーが文字カードを切った場合は、そのカードの指示に従います。共通しているカードが手元にはない場合は、山のカードから1枚取ります。また、取ったカードが場のカードと共通であれば、その場で切ることもできます。

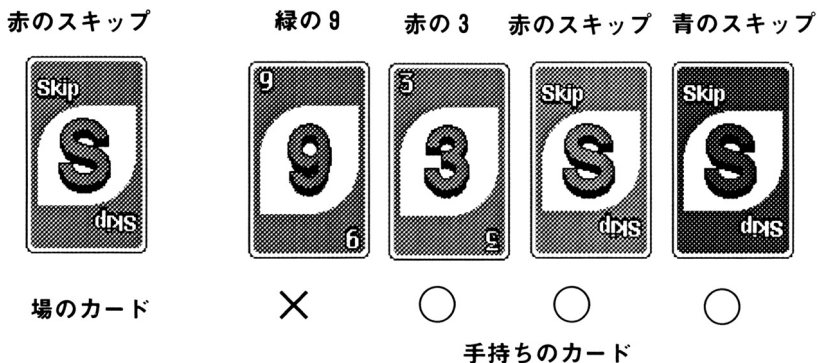
例-1

場のカードが赤の3です。この場合、どんな色でも数字が3のカード、またはどんな数でも赤のカードであれば、そのカードは使えます。（一度に2枚は使えません。）



例-2

場のカードが赤のSkipです。Skipカードなので、次のプレイヤーはとばされてしまい、その次のプレイヤーの番となります。4枚のカードのうち、緑の9だけ使えません。



- 順番がきた時に、使えるカードがない場合は、山のカードから1枚とります。… [作戦-1]
- とったカードが使えるカードなら、そのまますぐに使えます。
- 使えないカードの場合は、手持ちとなります。
- 1枚カードをとれば、ゲームは次のプレイヤーに進みます。

作戦ー1

- 順番がきた時に使えるカードがあっても、山のカードから1枚とることができます。
- とったカードが使えるカードなら、そのまますぐに使えます。
- また、手持ちのカードに加えてもよいのです。
- 但し、カードをとってから、手持ちの使えるカードをだしてはいけません。

◇ 文字カードの使い方と内容

Wild (ワイルド) カード

- ゲーム中、自分の番がきた時には、いつでも使えます。
- 次のプレイヤーに色の指定ができます。

Draw two (ドロートゥー) カード

- このカードは、次のプレイヤーに無条件で、伏せておいたカードから2枚、とらすことができます。
- カードをとらされたプレイヤーは、手元に使えるカードがあっても使えず、その次のプレイヤーの番となります。

Reverse (リバース) カード

- このカードがでると、ゲームの順番は、逆まわりとなり、次のReverseカードがでるまで続けます。

Skip (スキップ) カード

- このカードがでると、次のプレイヤーは、とばされてしまいます。

Wild Draw four (ワイルド・ドロー・フォー) カード

- 場に出ているカードと同じ色のカードが手元にない場合のみ使え、カードをだしたプレイヤーは、色の指定ができます。
- 次のプレイヤーは無条件で山のカードから4枚とらなくてはなりません。手元に使えるカードがあっても使えず、その次のプレイヤーの番となります。但し、“チャレンジ”をコールすることができます。… [作戦ー2]

例-3

場のカードが赤の4です。この場合、手持ちに赤のカードがないので Wild Draw fourカードを使えます。



例-4

場のカードが赤の5です。この場合、手持ちに赤のカードがあるので Wild Draw fourカードは使えません。但し、作戦として使うことができます。この場合“チャレンジ”をコールされると、ペナルティーになります。… [作戦-2]



作戦-2

- 手元に使える色のカードがあっても、作戦としてWild Draw fourカードを使うことができます。
- カードをだされたプレイヤーが、だしたプレイヤーに対し、あやしいと思えば（作戦として使った）“チャレンジ”とコールし、手持ちのカードを見せる様、要求できます。（コールした人にだけにカードを見せます。）

チャレンジ成功

- カードが正しく使われていない場合は（手元に使える色のカードがあるカードをだしたプレイヤーが、手元にWild Draw fourカードをもどし、使える色のカードを場にだします。さらにペナルティーとして、山のカードから4枚とらされます。

チャレンジ失敗

- カードが正しく使われている場合は、（手元に使える色のカードがない）チャレンジをコールしたプレイヤーに通常の4枚に加え、ペナルティーとして2枚、合計6枚を山のカードからとられます。

■ 上がり

- 手持ちのカードが残り1枚になる時に、プレイヤーは「ウノ」と言います。（1の意味）
- 他のプレイヤーに次回、上がる可能性のあることを知らせます。
- この時、「ウノ」と言わなかった場合、他のプレイヤーが指摘すると、ペナルティーとして、その場で、山のカードから2枚とらなくてはなりません。
- 次のプレイヤーにゲームが進んでしまった場合は、ペナルティーにはなりません。
- 誰も上がらないうちに、山のカードがなくなった場合は、場の一番上のカードを1枚残し、他の使いすてたカードを切りなおして加えます。
- 上がったプレイヤーのすてたカードがWild Draw fourカード又はDraw twoカードの場合、次のプレイヤーは、山のカードから、4枚または、2枚とり、スコアに加えずなくてはなりません。
- 1人のプレイヤーが上がると1ゲーム終了です。（上がった人が次回の親になります。）
- スコア計算をして、カードを配りなおし、次のゲームを始めます。

■ スコアの計算方法

- 各プレイヤーの手持ちのカードの合計点が上がった人の点数です。
- 各カードの点数

Wildカード	50点
Wild Draw fourカード	50点
Draw twoカード	20点
Reverseカード	20点
Skipカード	20点
数字カード0～9	各数字が点数

■ 国際ルールの点数計算と勝敗の決定

手持ちのカードを早くなくし、得点が500点に達した人の勝ちです。

例-5

名 前	得 点					
A 氏	0	0	269	269	269	269
B 氏	0	0	0	0	0	0
C 氏	175	155/330	330	120/450	450	95/545
D 氏	0	0	0	0	105	105

- この場合一回戦でC氏が上がり、A、B、D氏の手持ちカードの合計点が175点なので、C氏のところに175と記します。
- 以後、順に上がった人の点数をたして記入します。
- C氏が6回で545点になり、500点達したので、C氏の勝ちとなります。
- 回数に関係なく、一人のプレイヤーが500点に達するとゲームは終わりです。

■ 国内ルールの数値計算と勝敗の決定

手持ちのカードを早くなくし、5回戦の合計点が多い人の勝ちです。

例－6

名前/回数	1	2	3	4	5
あ 氏	-38	-2/-39	-23/-62	+245/+183	-14/+169
い 氏	+103	-24/+79	-9/+70	-74/ -4	-2/ -6
う 氏	-61	+87/+26	+67/+93	-50/+43	-59/-16
え 氏	-4	-62/-66	-35/-101	-121/-222	+75/-147

- この場合、一回戦でい氏が上がり、あ、う、え氏の手持ちカードの合計点が103点なので、い氏のところに+103と記入します。
- 上がれなかった他のプレイヤーも、手持ちカードの合計をマイナス点で記入します。
- 以降、順に各プレイヤーの点数をたして、記入します。
- 5回戦を終わり、+169点であ氏が勝ちとなり、以下、－6点のい氏、－16点のう氏、－147点のえ氏の順です。
- 点数に関係なく、5回戦を行えば、ゲームは終了です。

■ ローカル・ルールとは

- Draw twoカードやWild Draw fourカードを切った後、次の人がさらに同じカードを切ると、効果が継続されカードが加算されていきます（2枚目以降は“チャレンジ”のコールができません）。



キャラクタムービーの追加

ここではUNO™ for Macintoshにキャラクタを追加する方法について説明しています。内容が専門的ですので、MacintoshのシステムやQuickTimeやムービーの作成方法にあまり詳しくない方は読み飛ばしても構いません。

UNO™ for Macintoshは、対戦相手を自分で作って楽しめます。友達やアイドル・アニメキャラクタなどをビデオやLDから取り込んで自分だけのUNOを作ることができます。



アイドル・アニメキャラクターなどは、肖像権・著作権等がありますが、個人で利用する場合には問題ありません、ただし出来たキャラクターを販売すると違法行為として問題になりますのでご注意ください。

当人の承認を取ったもの、ご自分で書いたアニメーションなどであれば、問題ありません、それを販売したりPDSとして配布したりすることが可能です、これに関して当社は一切使用料等を請求することは有りません自由に配布・販売することができます。

■ 制作方法

UNOのグラフィックは120 x 90ドットの256色のQuickTimeデータで構成されています。通常QuickTimeデータは、自由にサイズ変更できますので、適当な画像サイズで制作しても利用できます。ただし画像のタテヨコ比の問題で画像が歪む可能性がありますので、4対3の比率を守ってください。ビデオから入力する場合そのまま取り込めばならず4対3の比率になりますが、トリミング能力を持ったソフトなどで自由にトリミングできる場合は注意が必要です。保存方法として各種圧縮処理もできますがJPEGなどを使うと処理に時間がかかります。ほとんども動かなくなりますので、アニメーションは、256スタンダードパレット・アップルアニメーション保存、動画はアップルビデオで保存してください。またフレームレートは直接にファイル容量に影響します。このゲームの画像ならば最低でも毎秒15フレーム程度に設定してください。

Quadra/PowerMacなどでは30フレーム/秒の方が綺麗です。（一応人にあげる場合は相手の機種のことを考えてフレームレートを決めてください）アニメーション作成の時は、基本的にスタンダード・カラー・パレットを利用し作成するときれいに表示できます。これはUNOゲーム部分が256色のシステムパレットを使っているからで、ゲーム動作時にシステムパレットをスタンダードにしてしまう理由によりますが、QuickTimeが自動的に変換しますのであまり神経質にならなくて大丈夫です。

■ 完成した動画・アニメーションのインストールおよび動作するためのファイル名

UNOは1キャラクタについて最大で6個のファイルを切り替えます。最大でと言うのは、一部QuickTimeファイルが無くても動作します。（そのシーンの時になにも動かないだけです。）

◇ 絶対必要なキャラクタQuickTimeファイル

UNO（半角大文字）

UNOになった時に表示するファイルですが、ゲーム動作中と人物選択中に最初のフレームを表示します。これがないとゲーム中人物の顔がまったく表示されないのだから作って下さい。

◇ あれば動作するキャラクタQuickTimeファイル

DRAW4（半角大文字）

ドロー4を出すときに表示します。

失敗（全角漢字）

ドロー4を続けてもらったり、チャレンジに失敗すると表示します。

勝ち（全角漢字）

一回のゲームがフィニッシュした場合表示します。

勝利（全角漢字）

ゲームが勝利で終了すると表示します。

負け（全角漢字）

ゲームに負けると表示します。

◇ キャラクタの名前とフォルダの置き場所

キャラクタの名前は、フォルダ名に付けます、フォルダに利用できる文字は全て使えます。上記の6個のファイルを名前の付いたフォルダーに入れば完成です。

UNOのファイルメニューキャラクタの選択でフォルダのある位置を指定して下さい。特にフォルダの場所の規定は無いので別のディスク、CD・MOなど、どこにでも置けますが、探すのが大変になるので、UNOゲームのフォルダに入れると簡単です。

最後に自由に自分だけのキャラクタを作って楽しんでください。友達とパーティーをしたときのビデオなどは最高の素材になります。絵心のある人は、ご自分のキャラクタを生かせる場になります。



亘香通商株式会社

〒220 横浜市西区北幸2-9-30

リバー Steeleビル1F

TEL 045-320-2711 / FAX 045-320-9342

たのしい遊びのクリエイター

TOMY®